

# 4号機タービン建屋付近の配管トラフ内における 漏えい検知器の作動について

< 参 考 資 料 >  
2018年10月26日  
東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一廃炉推進カンパニー

## ■概要（時系列）

10月25日（木）

午後9時：セシウム吸着装置や第二セシウム吸着装置等で処理した水を保管している「サプレッションプール水サージタンク設備建屋」から建屋内RO装置がある「4号機タービン建屋2階」への配管が通るトラフ内において、漏えい検知器が作動。

- ・警報名：「RO循環設備B系トラフ内漏えい（9）高」  
「配管トラフ漏えい」「配管トラフ漏えい②」

午後9時23分：当社社員が現場到着し、配管トラフ外観に異常がないことを確認。

午後11時30分：配管トラフのハッチを開放し、内部を確認。  
配管トラフ内にはさらに金属トラフがあり、その中に配管や漏えい検知器がある状況のため、金属トラフ内の状況確認はできず。  
配管トラフ内（金属トラフ外）には水を確認。

10月26日（金）

午前1時25分：配管トラフ内（金属トラフ外）の水はバックグラウンド相当であり、結露水と判断。

※引き続き、金属トラフ内の状況確認をしていく。

# 漏えい検出器が作動した場所の概要

